

下野国一之宮



日光二荒山神社

無形民俗文化財

栃木県指定

弥生祭

弥生祭付祭について

令和7年4月
16日(水)・17日(木)

この弥生祭付祭は、昔から「こた祭り」と呼ばれ、いずれも古いしきたりを重んじ、格式通りに万事を進める祭りです。そのため、ひとつまちがうと町内単位の「こたIIトラブル」になるため、大老から若者まで全神経を働かせますが、何か支障があった場合には、祭りの進行がストップし、予定時間にならないこともあります。

宵まつり (各町家体繰出し)

十六日

午後2時頃

東西全町家体が旧日光市役所記念公園前に集合

午後2時30分～3時30分

西・東全町家体パレード

宵まつり式典(神橋境内)

午後2時40分 登橋神事・手打ち式

例祭 (各町家体繰込み)

十七日

午前10時

例祭 全町家体社頭繰込み

午後2時30分頃 神明廻り

午後3時30分頃 拝殿前手打ち式

献菓祈菓業祭 (日光二荒山神社菓匠会・栃木県菓子工業組合)

県内菓子業者が弥生祭を奉祝して各銘菓をお供えし商売の繁昌を祈る祭。

十一日

午後3時30分

本社拝殿

栃木県酒造組合奉納 とちぎの酒振舞い

十七日

正午～午後1時30分(本社境内)

協力：日光温泉旅館協同組合
女将の会

世界遺産登録25周年
25th Anniversary



THE WORLD HERITAGE
SHRINES AND TEMPLES OF
NIKKO
世界遺産 日光の社寺

世界遺産登録25周年
(令和6年12月)を祝して、
各町家体の提灯に
記念短冊が装飾されます



名刺交換

日光二荒山神社・氏子会

協賛：(一社)日光市観光協会

www.futarasan.jp

家体繰出しのご案内

A black and white photograph showing a large crowd of people gathered in front of a traditional Japanese temple complex. The temple buildings have tiled roofs and are decorated with white blossoms. The background is filled with dense evergreen trees.

西 町		東 町	
午前中	家体が各町で町内まわり。	午前8時	家体が各町で町内まわり。
午後1時	火の見前に4か町集合。		
午後2時頃	旧日光市役所記念公園前に東西11か町の家体が集	午後6時頃	各町灯明をともし午後6時頃に帰町。
午後2時30分	西・東全町家体パレード		
午後3時30分			
午後2時40分			
午後3時			
午後5時頃	西町は灯明をともして帰町。		

西		東	
町		町	
午前 9時40分頃	4か町の各町家体が日光奉行所跡前に集合。	午前 9時30分頃	7か町の各町家体が神橋付近（下馬）に集合。
午前 10時30分頃	良い縁坂を経由して、二荒山神社鳥居前に集合・合流して境内に繰り込む。	午前 10時30分頃	長坂を経由して、二荒山神社鳥居前に集合・合流して境内に繰り込む。
正午頃	各町から使者を出し名刺交換。		
午後 2時30分頃	神明廻り。各町家体が本殿前に進み、お囃子を奉納。		
午後 3時30分頃	拝殿前手打式。各町の代表者が拝殿前に参集し、手打式。その後家体は上神道を通り、東照宮・輪王寺を経由し、御物見前へ。		
午後5時頃	御物見前手打式。輪王寺黒門脇で当日の祭典執行者である各町の筆頭らが参集し、手打式を行う。その後、各町に当番町により繰り下げの使者伝達。		
午後 5時30分頃	まかない坂を下り、日光奉行所跡まで揃って家体を進行。	午後6時頃	長坂を下り、神橋付近に集結し、mekke日光郷土センターまで揃って家体を進行。
午後 6時30分頃	日光奉行所跡で手打式を行い解散、帰町。	午後 6時30分頃	mekke日光郷土センターで別れの式を行い解散、帰町。

申事

至日光・
宇都宮道路